



笠間市

広  
報

# かさま

平成 21 年 4 月 9 日発行 笠間市市長公室秘書課  
〒309-1792 茨城県笠間市中央 3-2-1 ☎0296-77-1101 FAX0296-78-0612  
URL <http://www.city.kasama.lg.jp/> E-mail [info@city.kasama.lg.jp](mailto:info@city.kasama.lg.jp)



わー！いいにおい。(秘書課撮影)

〈4月号からの表紙のテーマは農業です。皆さんからの応募をお待ちしています。〉

## 今月の特集

- 平成 21 年度施政方針 (2ページ)
- 平成 21 年度笠間市の重要事務事業 (11 ページ)
- 平成 21 年度予算 (12 ページ)
- 平成 21 年度公民館講座案内 (別冊折込み)

4 2009  
April

Vol.37



# 平成 21 年度施政方針

〈3月2日、第1回笠間市議会定例会より〉

## はじめに

平成21年度の一般会計をはじめ各特別会計予算並びに関係諸議案の審議をお願いするにあたり、私の市政運営についての基本的な考え方と主要施策などについて所信を申し述べさせていただきます。

平成18年の3市町合併後、私が市政の舵取りを託されてから、平成21年度で4年目を迎えようとしています。これまで議員各位そして市民の皆様には、市政運営にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

この間、市議会での審議を通じて様々なご意見や提言をいただきながら、行政施策を推進してまいりました。私は就任以来、「公平、公正なひとつのまちづくり」「住民との対話、連携協働」「開かれた市政、情報公開」「行財政改革の断行」を理念として、笠間市のまちづくりに取り組んでまいりました。

特に、新市の一体感を醸成する事業として、3地区を結ぶ幹線道路や都市基盤である駅舎の整備を推進するとともに、地区バランスを考えた施策の展開、制度や料金として団体の統一などに力を注いでまいりました。これらは、「公平、公正なひとつのまちづくり」の理念に基づいて実施してきたものであります。

また、市長就任時から毎年様々な形で市政懇談会を開催し、市民の皆様の意見を率直に受け止め、少子化対策や福祉施策など、笠間市独自の施策を展開するとともに、行政と市民による協働のまちづく

りを推進するため、協働の指針づくりを進めております。これらは、「住民との対話、連携協働」の理念に基づくものであります。

また、パブリック・コメント手続制度の積極的な活用や施策決定時の公開、入札結果や交際費等の公開などの情報公開を進め、さらには、行財政改革大綱に基づき、指定管理者制度の導入や民間への業務委託、補助金の適正化、職員の定数削減など、行財政改革に積極的に取り組んできたところであります。

今後とも「笠間はひとつ」を合言葉に、公平、公正な行政、住民との対話を基本に、まちづくりに取り組んでまいります。

## ◆ 市政を取り巻く情勢

### ◆ 内外情勢

さて、昨年のアメリカに端を発する金融危機は、世界的規模の経済金融危機に発展し、急激な円高や株価の大幅な下落により、我が国の実体経済のみならず、国民生活に対しても戦後最大の影響を及ぼしております。とりわけ、経済基盤の脆弱な地方の中小・零細企業や市民生活など、地域経済への影響は非常に深刻な状況となっております。

国政においては、国会のねじれ現象の中、未だに有効な手立てが取れない状況となっており、地方自治体や国民生活に大きな影響を及ぼしております。

アメリカでは、オバマ大統領が第44代

大統領に就任しました。建国以来初めての黒人大統領が誕生したことに新時代への大きなうねりを感じますし、「変革」を掲げる大統領への期待は大変大きいものが伺えます。オバマ大統領は様々な試練に対処するため、「新たな責任の時代」を迎えたとも強調し、国民が国家や世界に「喜んで責務を持つ」ことを呼び掛けました。私も地方自治体をあずかる一人の首長として、改めて市民と手を携え、責任を持って行政運営を行ってまいります。

## ◆ 昨年度の笠間市の状況

次に、昨年度の笠間市の状況についてご説明申し上げます。

このような厳しい社会経済状況の中、私は、昨年の原油高騰時において県の事業と連携を図り、原油肥料等高騰対策事業を新たに設け、施設園芸農家9件への支援を行いました。また、昨年末からの企業業績の悪化から、派遣社員や期間従業員などの契約解除による失業が大きな社会問題となっており、市としてもこの雇用問題にいち早く対処すべく、臨時職員の募集を始めるなど、スピード感を持って対応してまいりました。

施策につきましては、デマンドタクシーかさまの運行、大古山橋の開通、市民センターいわまの開設、岩間駅周辺整備の着工、都市計画マスタープランや観光振興基本計画の策定、レジ袋の有料化など、ハード・ソフトの両面で市政の骨格となる基礎づくりを行ってまいりました。ま

た、重点施策として、新たな雇用創出と地域活性化のための企業誘致対策、保育料軽減事業や子育て支援センターの開設など、子育ての負担軽減を主とした少子化対策に取り組んでまいりました。

## ◆ 地方自治体の抱える課題

次に、地方自治体の抱える課題についてご説明申し上げます。

地方自治体を取り巻く状況は、少子高齢化社会の進行、高度情報化、環境意識の高まり、住民ニーズの多様化など、大きく変化しております。これらに柔軟に対応し、着実に前進を続けるためには、将来にわたって持続可能な行財政基盤の構築が不可欠であります。

今後、景気低迷に伴う税収減が見込まれる中、一層の効果的・効率的な行政運営と歳出構造の改善を図り、市民ニーズに沿った行政施策に取り組み、次世代への責任を果たしてまいりる所存であります。

## ◆ 施政方針の考え方

### ◆ 新年度の施政方針の考え方

新年度は、昨年を引き続き、総合計画の基本計画・実施計画をもとに重要事業を定めましたので、この重要事業に視点を置いて取り組んでまいります。

中でも、昨年に引き続き少子化対策としての「かさまっ子プロジェクト」と、新たに農業施策としての「クラフト農業

プロジェクト」に力をいれてまいります。

## ◆ 新年度の重点施策

少子化対策につきましては、全国的な傾向として、少子化による人口減少が続いております。本市においても、平成18年度は出生669人、死亡764人でありましたが、平成20年には出生546人に対し死亡848人と大きく死亡が出生を上回り、人口はこの2年間で624人が減少しております。この減少に歯止めをかけ、若者を中心とした人口の定住化を図り、魅力ある笠間市とするため、少子化対策を重要事業に位置付け、保育料の軽減事業などを推進してまいりましたが、新年度は、電話による24時間・年中無休体制での健康・医療相談、医療機関情報提供などの各種健康相談業務を行う「かさま健康ダイヤル24」事業を導入し、安心して子育てができる環境づくりに努めてまいります。

笠間市の農業は、県内特産物の出荷量で、梅が1位、菊が2位、栗が3位と上位にランクされていますが、農産物の価格低迷、農業従事者の高齢化、遊休農地の増大に伴う耕地の荒廃など、多くの課題を抱えています。これらの課題に対処するため、クラフト農業プロジェクトとして、経営安定化農業、環境保全型農業、地産地消、グリーンツーリズムの各方面から農業施策を展開し、農業者の支援と笠間市の特長を生かした農業の振興を図ってまいります。

# 主要施策の概要〔抜粋〕

## 1. 広域交流基盤を生かした新時代のまちづくり 〔土地利用・都市基盤〕

### ◆都市計画マスタープラン

都市計画マスタープランは、20年後の都市の将来像や土地利用の方針などを示すものとして、平成19年度から20年度にかけて策定しました。今後は、市民、事業者、行政が連携し、協働によるまちづくりを推進していきます。

### ◆北関東自動車道の整備と広域交流

北関東自動車道は、昨年12月に東北自動車道の東側全線が開通しました。既に栃木県・群馬県などの広域交流が活発化してきており、笠間市により多くの人が訪れてくれるようPRに努めていきます。今後は、東北自動車道西側も含めた早期全線開通に向け、関係機関に働きかけていきます。また、笠間パーキングエリア隣接地に、高速道路利用者と笠間市民との交流や観光PRのための広場を設置しました。今後、広場とパーキングエリアの一体的な活用を図っていきます。

### ◆国道50号と国道355号の整備

国道50号は、4車線化予定区間の一部の整備が残されているため、早期整備の働きかけをしています。また、国道355号については、笠間バイパスの計画的整備と岩間バイパスの早期供用開始、そして都市計画道路の宿大沢線、岩間インターと茨城空港を結ぶ県道上吉影岩間線の用地取得の支援など、早期完成

に向けて事業を促進するほか、国・県などに対する要望活動を積極的に行っていきます。

### ◆幹線道路の整備

合併後の新市の一体化を図るべく事業を実施している幹線市道14路線については、国の交付金や合併特例債を活用しながら、早期完成を目指していきます。特に21年度は、友部地区と岩間地区を結ぶ市道1級12号線や笠間地区と友部地区を結ぶ市道才木友部線、友部地区と池野地区を結ぶ市道友部池野辺線などが開通する予定であり、交通の利便性の向上によって各地区相互の交流と一体化がより促進されるものと考えています。また、要望の多い生活道路の整備については、緊急性の高い路線を優先して整備し、安心安全なまちづくりに努めていきます。

### ◆友部駅・岩間駅周辺整備事業

友部駅周辺整備事業については、平成19年3月の駅橋上化と南北自由通路及び北口広場の完成を契機に、友部駅乗降客数の減少に歯止めがかかるなど、整備効果が現れているところです。平成21年度は、都市計画道路友部駅北線や友部駅南口広場が完成する見込みであり、北口の活性化や南口の交通環境の改善が図られるものと考えています。今後は、市街地の活性化に向け、都市計画道路友部停車場線の整備方針に関する地域住民の皆さんとの具体的な検討に入っていきます。一方、岩間駅周辺整備事業については、岩間駅自由通路と橋上駅舎の工事着手に取り組みとともに、都市計画道路岩間駅東大通り線、日吉町古市線の早期完成を目指していきます。また、昨年11月に土

地区画整理法に基づく認可を得て着手した「岩間駅東土地区画整理事業」については、平成21年度中の仮換地指定に向けて手続きを進めていきます。

### ◆路線バスの運行

路線バスについては、茨城交通株の経営権が(株)経営共創基盤に引き継がれることになりました。従来の路線バス網の維持を基本としていますが、新会社の事業方針策定に当たっては、公共性を勘案し、運行継続と市民の利便性の向上を要望していきます。

### ◆デマンドタクシーかさま

運行から1年が経過した「デマンドタクシーかさま」は、2月末現在で登録者数が5千749人、利用者数は1日平均162人で、市民の生活の足として徐々に定着してきています。今後も、利用者のニーズに応じた運行体制を確立し、利便性の向上や地域振興に向けて、運行の民間委託化などを進めていきます。

## 2. 多彩な交流で飛躍する活力ある産業のまちづくり 〔産業〕

### ◆企業誘致の推進

企業誘致については、常磐自動車道と北関東自動車道の結節点となる地理的優位性を生かし、茨城中央工業団地(笠間地区)や東工業団地の未利用地への優良企業の立地を推進していきます。また、行政と企業が連携した「笠間市がんばる企業応援連絡会」を通し、既存企業の支援活動に取り組んでいきます。

### ◆商業の振興

商業については、商工会を中心に各商

店会や観光協会などと連携して「空き店舗活用事業」や「街なか周遊事業」を展開するほか、笠間稲荷門前通り商店街の街並み整備に向けた合意形成と笠間稲荷門前通り整備計画を策定します。また、「ふるさと友部まつり」「いわま商工まつり」「バザールdeいわま」「桃宴」「道の市」「いなり寿司PR」などのイベントを引き続き支援していきます。商工会の合併については、平成21年度中の合併に向けた基本合意がなされたようであり、茨城県及び茨城県商工会連合会と協力して円滑な合併を支援していきます。

## ◆中小企業の支援

中小企業への支援として、自治及び振興金融に対する保証料や利子補給を実施していきます。また、地域経済の活性化に向けた緊急支援策として「笠間市企業活動支援事業」を創設し、福利厚生施設の設置などの企業支援を行っていきます。

## ◆雇用対策

全国的な問題となっている雇用に関しては、国の制度を活用し、失業者の雇用対策事業に取り組んでいきます。

## ◆地場産業の振興

地場産業については、「稲田みかげ石」の公共事業への活用や販路拡大、「いばらきストーンフェスティバル」や「いなかストーンエキシビジョン」の支援、スラッジ処理協同組合の環境対策事業を支援していきます。市では、これまでに友部駅前のモニユメントのほか、道路・橋などの公共工事、学校などの公共的施設整備に「稲田みかげ石」を使用しており、今後も積極的に活用していきます。

「笠間焼」については、公共事業への

利活用や「笠間の陶炎祭」「匠のまつり」でのPRのほか、需要や販路拡大を支援していきます。

さらに、地場産業の振興として、農工商連携や中小企業地域資源活用促進法などを活用した新商品の開発や、販路拡大を推進していきます。

## ◆観光の振興

観光については、平成20年度に観光圏整備法に基づく観光圏として全国16か所が認定され、県内では笠間市を含む13市町村で組織する「水戸ひたち観光圏」が認定されました。この認定を活用するとともに、笠間市観光振興基本計画の基本目標である「通年型観光地」を目指し、関係団体や関連業界、市民との連携を深めながら推進していきます。また、昨年からの「観光推進マネージャー」を採用し、旅行会社への観光商品の売込みやモニターツアーを組むなどして、笠間の特色を生かした観光プログラムや独自の発信による着地型観光商品の開発を行っています。さらにPRを強化し、交流人口の拡大を図っていきます。

観光PR活動については、北関東自動車道が平成23年度に関越自動車道まで全線開通する予定であることから、県及び広域観光協会、笠間観光協会と協力し、首都圏並びに群馬、栃木方面へのPR活動を強化していきます。

## ◆観光拠点の充実

観光拠点については、愛宕山周辺や北山公園等の魅力を向上させるため、地域関係団体と調整を図りながら、施設を活用したイベントを行っています。

佐白山周辺については、昨年整備した

観光利便施設を市内周遊の拠点とし、滞留時間の延長や交流人口の拡大を図ることができるよう、利用者へのサービスの向上を図っていきます。

## ◆イベントの充実

イベントについては、関係団体と連携し、春の「北山公園桜まつり」「愛宕山桜まつり」「笠間の陶炎祭」「笠間つつじまつり」、秋の「笠間の菊まつり」「匠のまつり」などを魅力あるイベントとして企画・運営していきます。

## ◆農業経営の安定化と支援

農業経営については、農業の持続的な発展を図るため、安定的な農業経営を目指した担い手の育成・確保に努めていきます。特に、計画的経営改善に取り組む意欲的な担い手に対しては、経営管理手法の講演会や簿記講習会などを実施し、経営改善を支援していきます。また、本市の主要農産物の生産体制強化支援として、花きや果樹などの県銘柄品目を中心とした新規栽培者の育成・確保、栗の品種統一に向けた取組みを行います。全国的に増加傾向にある遊休農地については、新たに「遊休農地山羊の放牧モデル事業」を行うほか、地域の活性化や住民の交流を視野に入れた「景観作物栽培事業」を実施します。

## ◆環境保全型農業の推進

環境保全型農業の推進については、良質堆肥化や健全な土づくり、適正な施肥の推進を重点的に進めるため、「土づくり運動推進事業」によって良質堆肥の生産と流通促進体制の組織化に取り組みます。

## ◆地産地消の推進

地産地消については、消費者を対象と

した料理教室の開催や飲食店・旅館などへ地元農産物をPRするイベントを行うとともに、生産者・関係団体・行政などが連携した推進協議会を設置し、学校給食での地産地消を推進していきます。また、地元特産品の栽培技術の継承や付加価値をつけるための加工品開発など、地元の名人や業者と連携した「地域ブランド化」に向けた取組みを行っていきます。

◆グリーンツーリズムの推進

グリーンツーリズムについては、笠間クラインガルテンを核とした都市住民と地域住民との交流を引き続き展開し、地域農村の活性化を進めていきます。また、農業従事者の高齢化対策として、愛宕観光農業振興協議会と連携し、援農ボランティア制度モデル事業の本格稼働に向けた取組みを行っていきます。

◆霞ヶ浦用水農業水利事業受益地の整備

霞ヶ浦用水農業水利事業については、昨年8月に小原、不動谷津池に着水し、国営Ⅱ期地区工事の完了に伴い、平成20年度で国営農業水利事業は終了しました。今後は、末端受益地の早期利用が図れるよう関係機関に強く要望していきます。また、受益地の友部土地改良区内の老朽化した施設改修に向けた計画調査を進めており、県営経営体育成基盤整備事業の事業採択を目指しています。平成21年度には、事業同意取得や施設計画などの調査を実施するとともに、予定地区の事業意向調査を行い、農業農村活性化計画を策定していきます。

◆基盤整備事業

基盤整備事業については、現在、箱田中央、滝川、小原(畑総)の3地区(140

ha)を実施しています。滝川地区は、霞ヶ浦用水を使用するため、団体営による工事も平行して進めています。

◆農村環境の保全

農業従事者の高齢化や混住化などにより、農村集落環境の保全管理が困難になってきています。こうした現状に対応するため、平成19年度から5年間、農業を営んでいない住民を含めた組織を立ち上げ、農地・水・環境保全事業として、農村資源の適切な保全管理に取り組んでいます。平成20年度は9地区組織344haで実施し、平成21年度は新規地区100haを含めた11地区組織が活動予定であり、土地改良施設の維持補修や農村集落の環境保全を図っていきます。

◆森林の整備と保全

森林整備については、新設された森林湖沼環境税を活用し、間伐などの整備を行ってきましたが、平成21年度も50haの間伐を行うとともに、作業道などを整備しながら、健全な森林の育成と多様な森林機能の活用を推進していきます。

3. 共に支えあい、健やかに暮らせる  
まちづくり

【健康・福祉】

◆地域の健康づくり

生活習慣病予防対策として、運動する機会の少ない40歳から64歳までの方を対象に、健康運動指導士、保健師、管理栄養士を中心に、保健センターで筋力トレーニング・ストレッチを取り入れた健康体操を毎週1回・3か月間をワンサイクルとして年3回実施していきます。

◆笠間市立病院の運営

笠間市立病院については、今年度内に策定する「笠間市立病院改革プラン」に基づいて、医師の確保に努め、県立中央病院との連携を強化し、経営の効率化を進めるとともに、在宅医療や回復期・重症性期患者の受入れといった公立病院としての役割を果たすことにより、地域医療体制の充実に努めていきます。

◆福祉の推進

福祉の推進については、障害者福祉をはじめ少子化対策、高齢者福祉などに積極的に取り組んできましたが、その指針となる「地域福祉計画」を策定し、地域福祉の一層の充実に努めています。

また、笠間市社会福祉協議会では、市の計画を基本とした「地域福祉活動計画」を平成20・21年度の2か年で策定します。今後は、社会福祉協議会やボランティア、NPO法人などと連携しながら、利用者中心の福祉サービスに取り組み、地域コミュニティの構築に努めていきます。

◆障害福祉

障害福祉については、「支えあい、自分らしく暮らせるまちづくり」を基本理念に、障害者自立支援法に基づく「第2期障害福祉計画」を平成20年度に策定し、利用者が自らサービスを選択し、一人ひとりに合ったサービスを受け、地域で安心して暮らすことのできる社会の実現を目指します。なお、障害者手帳の交付事務が4月から市に権限移譲されることで、発行までの期間が短縮され、サービスの向上を図ることができると考えています。また、平成20年度に障害者地域自立支援協議会を新設し、相談支援事



新設した子育て支援のホームページ

業をはじめ、関係機関との連携を強化するシステムづくりを推進していきます。

### ◆生活保護

本市の生活保護については、県内で5番目に高い保護率になっています。厳しい社会情勢の中、申請者の増加が予想されますが、申請者の立場に配慮した対応をするともに、生活保護法に則った適正な執行に努めていきます。

### ◆高齢者福祉

高齢者福祉については、第4期の高齢者福祉計画・介護保険事業計画（平成21年度～23年度）を基本に各種事業に取り組んでいきますが、高齢者の生きがいづくり、健康づくり、介護予防、ひとり暮らし高齢者の見守りなどの事業を実施していきます。特に介護予防事業では、シルバリーハビリ体操の普及、転倒防止や筋力アップのための体操（スクエアステップ）、認知症ケア講演会、認知症サポートサークル養成講座などを実施し、介護予防の充実に努めていきます。また、高齢

化の進展から介護保険サービスの利用者が増加し、給付費も増加することが懸念されますが、介護者支援や介護老人福祉施設などの整備を促進し、介護サービスの充実を図り、安定した生活の確保に努めていきます。

### ◆少子化対策

少子化対策については、市の重点施策「かさまっ子プロジェクト」により、多様な少子化対策事業に取り組んでいきます。また、平成21年度は次世代育成支援行動計画「かさまっ子未来プラン」の見直し年度のため、平成20年度に実施した市民ニーズ調査に基づいて、平成22年度から5年間の後期計画を策定します。

### ◆子育て支援センター

昨年は「市民センターいわま」内に子育て支援センターを設置しましたが、平成21年度は笠間ショッピングセンター「ポレポレシティ」内に開設し、育児の相談指導や情報提供などの「地域子育て支援拠点事業」を推進していきます。

### ◆放課後児童クラブ

放課後児童クラブについては、宍戸小児童クラブ室を学校敷地内に新たに建設して定員増を行い、待機児童の解消を図っていきます。また、児童クラブの民間委託については、昨年より笠間小児童クラブをNPO法人に業務委託していますが、平成21年度からは、新たに南小、北川根小、岩間第三小の児童クラブをNPO法人に委託し、児童や保護者の希望に沿った運営を推進していきます。

### ◆家庭児童相談室

家庭児童相談室については、児童虐待や家庭内暴力などの相談が増加している

現状を踏まえ、相談体制の充実に努めていきます。また、虐待からの保護を必要とする児童の早期発見や適切な保護を図るため、引き続き要保護児童対策地域協議会との連携・協力を図っていきます。

### ◆保育所の運営

保育所運営については、子どもを安心して預け、心身ともに健やかに成長できる環境整備を図るとともに、家庭での保育が一時的に困難となった乳幼児を一時的に預かる「一時保育サービス事業」や各種の保育サービスを推進していきます。

### ◆妊婦健康診査推進事業

妊婦健康診査推進事業については、妊娠中の費用負担の軽減と安全な分娩を支援するため、健康診査費用の補助回数を5回から14回に拡大します。

### ◆不妊治療費助成事業

不妊治療費助成事業については、不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図るため、1回の治療につき、体外受精は5万円、顕微授精は10万円を限度に、1年度当たり2回を限度として通算2年間補助していきます。

### ◆医療福祉費（マル福）

医療福祉費は、妊婦・乳幼児・母子家庭の母子・父子家庭の父子・重度心身障害者に対する医療費の助成ですが、市の単独事業として、外来・入院時の窓口自己負担分の助成と入院時食事代の助成を引き続き実施していきます。

### ◆出会いの場の創出

結婚を希望する方の出会いの場づくりやいばらき出会いサポートセンターの入会に引き続き助成を行い、市内の団体やマリッジサポーターと連携しながら出会

いの場づくりを推進していきます。

◆「かさま健康ダイヤル24」事業

平成21年度から新たに「かさま健康ダイヤル24」事業を民間委託方式で導入していきます。財源については、課長級以上の管理職手当ての10%削減分と「元氣かさま応援基金」を充当します。

4. 自然と共生した安全でやさしい  
あるまちづくり  
【生活環境】

◆上水道

上水道事業については、平成22年度の三事業会計統一に向け、「水道事業基本計画」に基づいて今年度中に国に認可申請をしていきます。また、鉛製給水管布設替事業については、平成20年度に288件の布設替を行いました。平成24年度までに完了するよう引き続き進めていきます。工業用水道事業については、今後とも安定供給に努めていきます。

◆公共下水道

公共下水道事業の現在の整備面積は1,253haで、供用開始面積は1,248ha、水洗化率は約71%となっています。まだ排水設備を設置していない方々には、森林湖沼環境税の導入に伴い、平成20年度に事業化した下水道接続支援事業を活用して接続されるよう周知徹底を図り、水洗化を推進していきます。また、今年度は、管渠布設工事のほか岩間地区高野前橋中継ポンプ場の建設工事を行います。

◆農業集落排水

農業集落排水事業については、小原地域を中心とする友部北部地区の処理施設

用地の取得と管渠布設工事を行います。

◆浄化槽

浄化槽設置整備事業については、引き続き森林湖沼環境税を原資とする県事業を活用し、高度処理型浄化槽の設置促進を図り、公共用水域の水質保全と生活環境の向上に努めていきます。

◆消防

消防については、老朽化の激しい消防団詰所兼機械器具置場を計画的に整備し、活動拠点のさらなる強化を図っていきます。また、減少傾向にある消防団員の加入促進に努めるとともに、女性消防団員を登用し、災害対応能力の充実を推進していきます。

◆救急業務

救急業務については、消防機関と県立中央病院をはじめとする市内医療機関が連携したメデイカルコントロール体制を充実させ、救急隊員が行う応急処置の質の向上とともに、AEDや心肺蘇生法の講習会を開催し、救命率の向上に努めていきます。

◆防災

防災については、地域防災計画に基づき、昨年は笠間小学校で防災訓練を行いました。平成21年度は岩間地区の市民や児童を対象に実施します。

急傾斜地など県が指定した土砂災害警戒区域については、区域ごとの避難場所などを含めた土砂災害ハザードマップを作成して市民へ周知を図るとともに、地域の防災力の強化を図るため、自主防災組織の設立促進に努めていきます。自主防災組織は平成20年度に新たに6団体が組織され、合計18団体になっています。

耐震改修促進計画の策定については、住宅等の耐震改修の促進に向けた「笠間市耐震改修促進計画」を平成21年度に策定し、建築物等の耐震化に対する意識の向上と啓発に努めていきます。

◆都市公園の整備

本市の都市公園の一人当たりの整備面積は8・6㎡で、県平均とほぼ同水準ですが、地区ごとにはばらつきがあることから、計画的に整備を進める必要があります。平成21年度は、宅地化が顕著な鯉淵地区の市所有の未利用地を有効活用するほか、地域住民のコミュニティの場や災害時等の避難場所を確保するため、公園の整備を行います。

◆安心安全なまちづくり

だれもが安心して安全に暮らせる健全なまちを目指すため、防犯灯の整備を積極的に推進していくとともに、警察署や防犯連絡員、防犯ボランティア、交通関係各団体と連携し、防犯対策や交通事故防止活動の強化を図っていきます。

◆交番

地域の安全を担う交番については、箱田駐在所と稲田駐在所を統合し、4月中ごろに、新たに石井地区に「佐白交番」が業務を開始します。また、北川根駐在所と押辺駐在所は4月に廃止となり、それぞれ友部地区交番と岩間地区交番に統合されます。なお、友部地区交番は老朽化が進むとともに手狭であることから、新設の要望を引き続き行っています。

◆消費生活センター

消費者の健全な生活の安定と向上のため、高齢者クラブなどを対象に、消費生活センターの出前講座を引き続き実施

し、悪質な訪問販売や振り込み詐欺による被害の未然防止に努めていきます。

◆環境基本計画の推進

恵まれた環境を次世代に引き継いでいくため、「豊かな自然との共生、水と緑の里かさま」を理念に、市民・事業者・市が協働して環境基本計画を推進していきます。特に、地球温暖化対策率先実行計画として、市役所も率先して環境負荷の低減に取り組んでいきます。

◆バイオディーゼルの燃料

バイオディーゼル燃料の利活用に向けた事業展開を検討するに当たり、必要な調査を進めていきます。

◆大郷戸清掃センター跡地対策

大郷戸清掃センターの跡地対策については、周辺環境の保全を図るための事業が決定したことを受け、平成21年度はその推進に努めていきます。地区住民の皆様と認識を共有し理解を得ながら、これまでの懸案事項の解決に向けて努力していきます。

◆エコフロンティアかさま

「エコフロンティアかさま」については、福田地区の地域振興を図るため、環境保全等協定の締結に向け、誠意を持って住民の皆様との合意形成に努めていきます。また、安心安全な施設の管理運営を徹底するよう、引き続き事業団に働きかけていきます。

5. 人が輝き、豊かな文化を創造・発信するまちづくり  
【教育・文化】

◆学校教育

学校施設は、児童・生徒が一日の大半

を過ごす場であり、非常災害時には地域の住民の応急的避難場所としての役割を果たすことから、その安全性は極めて重要であり、平成18年度から施設の耐震化に取り組んでいます。同時に、検討会を設置し、小中学校等の規模の適正化についても取り組んでいます。

平成21年度は、友部第二小学校屋内運動場の耐震補強工事と岩間中学校校舎建設工事を行います。岩間中学校校舎は昨年からの継続して整備をしています。9月から新校舎で授業ができるよう進めています。

また、学習環境の整備として、全小学校14校のパソコン教室と新設の岩間中学校のパソコンの機種更新を行い、一人1台のパソコンをさせるよう整備を進めていきます。

ALT（外国語指導助手）事業については、小中学校に外国語指導助手を配置し、小学校では年間10数時間の外国語活動を、中学校では年間25～30時間の英語授業を行っています。平成23年度の学習指導要領の改訂に伴い、外国語活動がより多く盛り込まれるため、本年度から指導助手の増員を図り、語学力の向上に努めていきます。

新たな事業である「寺子屋事業」は、学力の向上を目的に、学びの機会づくりの一つとして実施するものです。内容は、毎週土曜日に2時間程度、笠間・友部・岩間の公民館で、小学校5・6年生を対象に算数と国語を中心に学習指導をするものです。なお、県においても、小学校4年生を対象とした学力向上サポートプランとしての補習授業が予算化されてお

り、その相乗効果が期待されています。

◆生涯学習

岩間体験学習館改修事業として、老朽化した旧岩間第一分校校舎を改修し、交流拠点としての機能を強化します。これまでも都市と市内の子どもたちの交流の場として活用されてきましたが、さらに活発化するものと期待しています。

◆クールシェヴエール国際音楽アカデミーinかさま

「第5回クールシェヴエール国際音楽アカデミーinかさま」が年度末に10日間にわたって開催されました。今後さらなる充実したアカデミー企画として、音楽文化の振興を図っていきます。

◆国際交流

「元氣かさま応援基金」を活用し、新規事業として、青年海外派遣事業を平成21年度から実施します。この事業は、高校生・大学生を対象に行う体験学習で、派遣人員は4名、行き先は中国を予定しています。

また、国際化に対応できるまちづくりを進めるため、笠間市国際交流協会と連携し、外国語表記の観光パンフレットの作成や生活情報の提供を行い、外国人が訪れやすく住みやすい環境づくりを行っていきます。

◆スポーツの振興

かさま陶芸の里マラソン大会、全国高等学校アームレスリング選手権大会などの充実を引き続き図るとともに、新たに笠間市で開催する全国高等学校合気道演武大会については、合気道の聖地としてPRを十分に行い、笠間市から全国に向けて情報発信をしていきます。

6. 人と地域、絆(きずな)を大切にした  
元気なまちづくり  
【自治・協働】

◆市民活動

まちづくり市民活動助成金として、平成20年度は12件・86万6千円の助成を行いました。引き続き、市民活動や地域のコミュニティ活動を支援していきます。また、公益活動支援のための公用車貸出し制度についても、より一層の利用を促進していきます。

協働のまちづくりについては、協働のまちづくり市民会議と庁内ワーキング会議の中で、地域コミュニティ活動や市民活動を促進するための指針を策定するとともに、条例化の必要性についても検討していきます。

市内には、既に14団体のNPO法人が県の認証を受けて活動していますが、これらNPO法人の専門知識を生かして、行政との協働事業を推進するとともに、法人化されていない市内の市民団体に対して研修会を開催し、法人化を支援していきます。

◆男女共同参画

男女共同参画については、笠間市男女共同参画計画に基づき、みんなで築く充実した家庭、男女で共に支える職場、交流や活動の盛んな活気ある地域社会を目指し、参画講座やフォーラムなどを開催していきます。特に、ワーク・ライフ・バランスの推進、地域活動の活性化、市民への男女共同参画意識の浸透を重点施策とし、男女共同参画社会の実現を目指していきます。また、笠間市審議会等委

員への女性の参画促進要綱に基づき、多くの女性委員が参画できるよう、平成24年度までに女性比率を30%に引き上げることを目指していきます。

◆行政評価制度の導入

財政再建と地方分権が進む中、地方公共団体には、ますます自立した高度な行政サービスの提供が求められています。このため、説明責任の向上や成果志向への転換、効率的で良質なサービスの提供を目的として、行政評価制度の導入に向けた取り組みを行っていきます。

◆雇用・就業機会の創出

国際的な金融経済情勢の悪化に伴い、国内においても厳しい雇用情勢の中、先の国会で可決成立した第2次補正予算に基づき、ふるさと雇用再生特別基金事業・緊急雇用創出事業が補助事業として実施される予定です。本市では、この補助事業を積極的に活用しながら、失業者の雇用・就業機会の創出、さらに地域経済の活性化に取り組んでいきます。

◆行政組織機構

平成21年度の重点施策となる少子化対策、農業施策などを強力に推進するため、新たに少子化対策室、農政企画室、教育企画室などを設置します。また、市長公室内にある現行の5課を3課に統合して組織機構のスリム化を図るとともに、行政経営課を設置し、さらなる行政改革の推進とマネジメント機能の強化を図っていきます。

◆茨城県の権限の移譲

地方分権の時代において、自主的・自立的なまちづくりに取り組み、市民サービスの向上を図るため、昨年3月に茨城

県の「まちづくり特例市」の指定を受け、昨年4月から13法令83事務の権限移譲を受けて事務を実施しています。今年4月からは、新たに農地法の農地転用の許可や都市計画法の開発行為の許可等（6法令101事務）の権限移譲を受けることになりました。また、旅券事務については、県からの権限移譲を受けて、今年6月から市民課内にパスポートセンターを開設します。これにより、申請者にとってより身近な場所での申請・交付が可能となるほか、申請の際に必要な戸籍抄本等の取得と旅券の申請を一括して行うことができるなどのワンストップサービスを実現します。

さて、私も就任をいたしました。4年目を迎え、与えられた任期の最後の年となるわけです。私自身、就任当初の原点に戻りまして、市政の運営に努めてまいりたいと考えております。

今後の行政運営を進めるに当たっては、権限移譲をより一層推し進め、分権型社会に対応した独自性・自立性の高いまちづくりを総合計画に基づいて行い、豊かさが実感できる「文化交流都市」を築いてまいりたいと考えております。

しかし、自治体を取り巻く環境は、今後大変厳しい状況が続くことと予想されます。そういう中で、行政改革をしっかりと行いながら、事務事業の見直しを進め、一方で、新たな住民ニーズに対応した行政運営をスピード感をもって展開してまいりたいと考えております。

笠間市長 山口 伸樹

# 平成21年度 笠間市の重要事務事業

笠間市総合計画 「住みよいまち 訪れてよいまち 笠間」～みんなで創る 文化交流都市～

基本構想  
(6つの柱)

基本計画  
実施計画

重要事務事業  
(27事業)

## 広域交流基盤を生かした新時代のまちづくり 【土地利用・都市基盤】

### 1. 幹線道路整備事業

- 上町大沢線整備事業 42,371千円
- 南友部平町線整備事業 126,600千円
- 1級12号線整備事業 347,646千円
- 友部池野辺線整備事業 219,936千円

### 2. 岩間駅周辺整備事業

735,052千円

### 3. デマンド交通システム運行事業

71,972千円

## 多彩な交流で飛躍する活力ある産業のまちづくり 【産業】

### 4. クラフト農業プロジェクト(平成21年度重点施策)

#### 経営安定化農業

- 担い手強化促進事業(新規) 833千円
- 遊休農地緊急対策事業 2,268千円
- 主要農産物生産振興支援事業(新規) 2,826千円
- 水田農業奨励事業 50,000千円
- 森林機能緊急回復整備事業 23,652千円

#### 環境保全型農業

- エコ農業茨城推進事業(新規) 898千円
- 土づくり運動推進事業(新規) 591千円

#### 地産地消

- 地場農産物振興拡大事業 274千円
- 地場農産物消費普及事業(新規) 508千円

#### グリーンツーリズム

- 二地域居住者活動支援事業(新規) 201千円
- 「アグリステイIN笠間」推進モデル事業(新規) 273千円
- 体験農業支援事業(新規) 400千円

### 5. 観光戦略事業 3,489千円

### 6. 市街地活性化事業(3地区) 4,963千円

### 7. 企業誘致及び支援事業 2,594千円

- 企業活動支援補助金1,000千円(新規)を含む

### 8. 緊急雇用対策事業(新規) 35,000千円

## 共に支えあい、健やかに暮らせるまちづくり 【健康・福祉】

### 9. 市民の健康づくり事業(健康体操) 883千円

### 10. 笠間市立病院改革プランの推進(新規)

### 11. 障害者地域生活支援事業 81,236千円

### 12. かさまっ子プロジェクト(平成21年度重点施策)

#### 子育て支援

- 宍戸小学校児童クラブ室建設事業(新規) 33,030千円
- 子育て支援センター設置事業(新規) 4,762千円

#### 健康支援

- 「かさま健康ダイヤル24」事業(新規) 5,932千円
- マル福自己負担助成事業 30,824千円
- 妊婦健診推進事業(拡充) 52,034千円
- 不妊治療助成事業 1,600千円

- 結婚支援 ○出会い創出支援事業 350千円

## 自然と共生した安全でやさしさのあるまちづくり 【生活環境】

### 13. (仮称) 鯉淵公園整備事業(新規) 40,000千円

### 14. 生活排水対策事業 1,284,115千円

### 15. 消防施設整備事業

- 消防団詰所兼機械器具置場整備事業 17,602千円
- 救急車半自動除細動器整備事業 2,121千円

### 16. 防犯灯整備事業 3,000千円

### 17. バイオ燃料利活用推進事業(新規) 215千円

### 18. 大郷戸清掃センター跡地対策事業(新規) 90,100千円

## 人が輝き、豊かな文化を創造・発信するまちづくり 【教育・文化】

### 19. 英語指導助手派遣事業 34,303千円

### 20. 小中学校耐震化整備事業

- 友部第二小学校体育館整備事業 58,091千円
- 岩間中学校整備事業 958,460千円

### 21. 岩間体験学習館整備事業(新規) 17,000千円

### 22. 寺子屋事業(新規) 538千円

### 23. 全国高等学校合気道演武大会(新規) 3,000千円

### 24. 青年海外派遣事業(元気かさま応援基金)(新規) 1,500千円

## 人と地域、絆(きずな)を大切にしたい元気なまちづくり 【自治・協働】

### 25. 協働のまちづくり推進事業 675千円

### 26. 窓口サービス拡大事業

- パスポート交付事務(新規)
- 農地転用許可事務(新規)
- 障害者手帳交付事務(新規)
- 住基カード交付手数料の無料化

### 27. 徴収対策事業 36,208千円

問合せ先: 財政課(内線218)

# 平成21年度予算

一般会計・特別会計・企業会計を合わせた笠間市の平成21年度予算総額は、473億7,045万2千円となっております。予算編成に当たっては、限られた財源の中、重点的かつ効率的な予算配分に努め、行財政改革の推進や都市基盤整備、特に、少子化対策と農業対策に重点を置いた予算編成をしました。

## ■一般会計

一般会計は、市税をはじめ、国・県からの補助金や交付金などを財源として、福祉・教育・土木・衛生などの基本的な施策を行う会計です。

平成21年度の一般会計予算額は、266億200万円となっております。

## ■歳入

自主財源のうち、市税は91億9,415万1千円を見込んでいます。依存財源の地方交付税は50億1,000万円、国庫支出金については29億1,055万7千円を計上しました。このほかの歳入についても、適切な見通しのもとに計上しています。今後も積極的に財源の確保を図っていきます。

## ■歳出

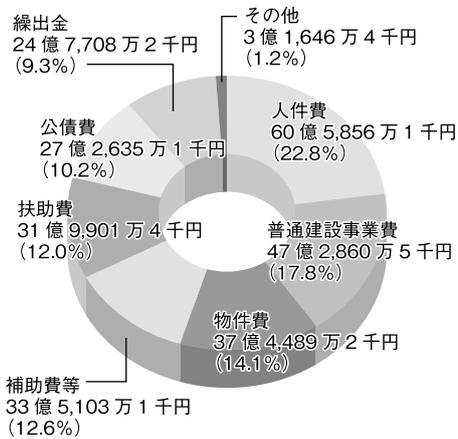
限られた財源に対し、歳出では経費節減に努め、各種施策の効果的な予算配分を行いました。

民生費には、高齢者の福祉対策、障害者の入所・通所等の支援費、児童手当、乳幼児や重度心身障害者等の医療扶助、生活保護及び災害関係の経費として69億8,945万3千円を計上しました。

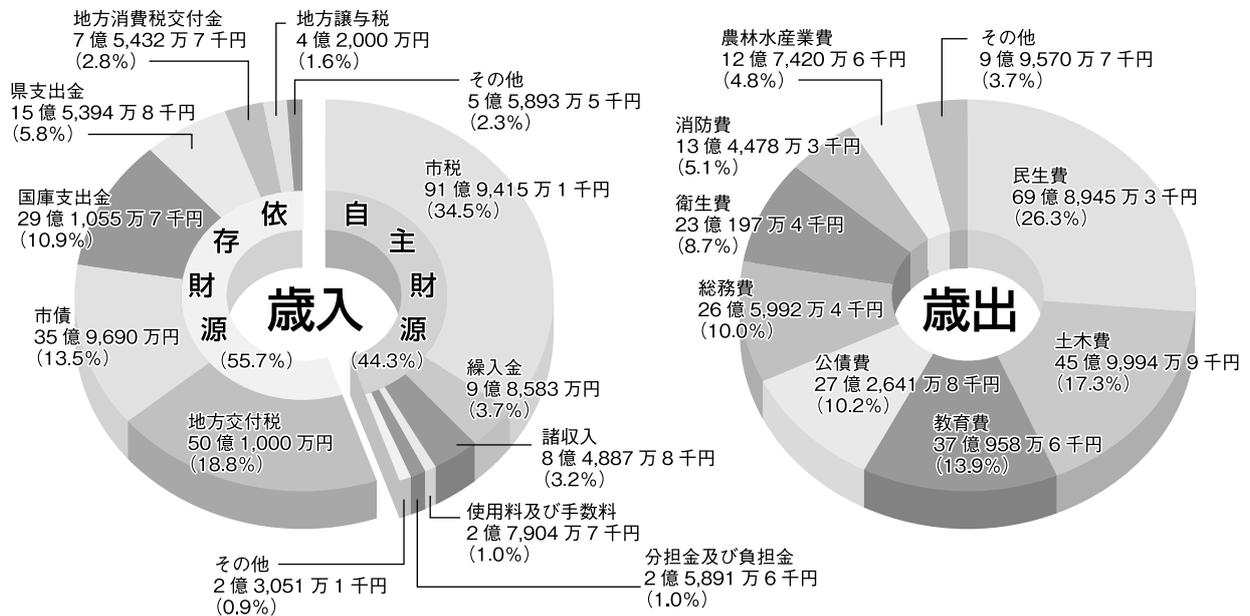
土木費には、生活の基盤である道路の改良工事や公共下水道事業への繰出、岩間駅周辺整備事業費など、45億9,994万9千円を計上しました。

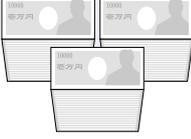
教育費には、小中学校、幼稚園の整備・管理費や生涯学習・公民館・図書館運営などの社会教育費、体育振興・給食センター運営などの保健体育費などとして37億9,587万6千円を計上しました。

## 歳出予算性質別内訳



## 一般会計 266億200万円



<p><b>公債費</b></p> <p>市債の元金・利子の返済</p>  <p><b>33,665 円</b></p>	<p><b>教育費</b></p> <p>各小中学校や公民館・図書館の運営費など</p>  <p><b>45,805 円</b></p>	<p><b>土木費</b></p> <p>市道の整備・補修や公共下水道の繰出金など</p>  <p><b>56,799 円</b></p>	<p><b>民生費</b></p> <p>高齢者・障害者福祉対策や医療福祉など</p>  <p><b>86,303 円</b></p>	<p><b>市民一人当たりに使われるお金</b></p> <p>※ 2月28日現在の人口(住民基本台帳) 80,987人で算出</p> <p>合計 <b>328,472 円</b></p>
<p><b>その他</b></p> <p>議会費や商工費など</p>  <p><b>12,294 円</b></p>	<p><b>農林水産業費</b></p> <p>国・県事業の負担金や農業振興等補助金など</p>  <p><b>15,733 円</b></p>	<p><b>消防費</b></p> <p>消防団や防災施設整備費など</p>  <p><b>16,605 円</b></p>	<p><b>衛生費</b></p> <p>予防接種や各種健診、ごみ処理事業など</p>  <p><b>28,424 円</b></p>	<p><b>総務費</b></p> <p>税金の賦課、戸籍や住民登録の経費、広報紙の発行など</p>  <p><b>32,844 円</b></p>

■ 特別会計

区 分	予 算 額
国民健康保険	80 億 5,040 万円
老人保健	3,590 万円
後期高齢者医療	6 億 1,490 万円
介護保険	41 億 3,860 万円
介護サービス	2,670 万円
公共下水道事業	38 億 9,970 万円
農業集落排水事業	6 億 4,060 万円
岩間駅東土地区画整理事業	1,500 万円
特別会計合計	174 億 2,180 万円

▲  
特別会計は、国民健康保険や介護保険、農業集落排水事業などの特定事業を行う場合、それぞれの特定収入で運営していく独立した会計のことです。

▶  
企業会計は、事業から得る収益を主な財源として、運営していく会計のことです。本市では、病院事業と上水道事業及び工業用水道事業で5会計があります。

■ 企業会計

区 分		予 算 額	
病 院 事 業	収益的支出	4 億 7,909 万 8 千円	
	資本的支出	837 万 9 千円	
	計	4 億 8,747 万 7 千円	
上 水 道 事 業	笠間水道	収益的支出	7 億 3,480 万円
		資本的支出	5 億 2,127 万 2 千円
		計	12 億 5,607 万 2 千円
	友部水道	収益的支出	7 億 5,220 万円
		資本的支出	2 億 8,731 万 4 千円
		計	10 億 3,951 万 4 千円
岩間水道	収益的支出	3 億 5,360 万円	
	資本的支出	1 億 7,508 万 9 千円	
	計	5 億 2,868 万 9 千円	
工業用水道	収益的支出	3,490 万円	
企業会計合計		33 億 4,665 万 2 千円	

一般会計 266 億 200 万円  
特別会計 174 億 2,180 万円

企業会計 33 億 4,665 万 2 千円  
予算総額 473 億 7,045 万 2 千円

## 第3回市民ウォークラリー 大会開催結果

開催日：3月9日

コース：市民センターいわま周辺（約5.5km）

参加チーム：30チーム

### ◆岩間Aコース

第1位：イシツカFamily

第2位：2MYK

第3位：Bダッシュ

### ◆岩間Bコース

第1位：イルカチーム

第2位：ソフトボール少年団H

第3位：ソフトボール少年団B



「市民センターいわま」をスタートする参加者

## 笠間を早咲きサクラの名所に！ ロータリークラブがタイリョウザクラを植樹

3月7日、笠間ロータリークラブ（会長：野原義昭さん）が、笠間芸術の森公園内に早咲きのタイリョウザクラ100本を植樹しました。この催しは、北山公園や愛宕山などのサクラの名所に加え、笠間芸術の森公園を早咲きサクラ（3月中旬ごろに開花）の名所にしようと、ロータリークラブが発案した社会奉仕事業。当日は、地元のボーイスカウトやガールスカウト、市民など約120人が参加し、心地よい汗を流しました。



笠間芸術の森公園内で植樹の指導を受ける参加者

## 良質たい肥の生産で環境保全型農業に貢献 小磯 稔さんが優良賞を受賞

2月17日、石岡市の茨城県畜産センターで「第8回茨城県たい肥コンクール」の表彰式が行われ、小磯稔さん（押辺、畜種：ブロイラー）が優良賞（茨城県畜産協会会長賞）を受賞しました。このコンクールは、家畜排せつ物の適正な管理と有効活用に努め、良質なたい肥を生産している畜産農家をたたえるもの。小磯さんは、コンクールに出品した「発酵鶏ふんたい肥」のほか、鶏ふんボイラーで生産した「鶏ふん灰」を園芸農家に供給しています。笠間市でも、畜産たい肥を活用した「土づくり運動」を推進していますので、良質なたい肥をお求めの方はお気軽にお問い合わせください。（農政課：内線526）



表彰を受ける小磯さん

## 笠間市消防団・笠間市消防本部が 消防庁長官表彰で表彰旗を受賞

このほど、笠間市消防団と笠間市消防本部が平成20年度消防功労者消防庁長官表彰を受け、3月6日、日本消防会館（東京都港区）で表彰旗を代表受賞しました。表彰旗は、防災思想の普及や消防施設の整備、災害の防御に関する対策が特に優秀で、かつ、他の模範と認められる消防機関に贈られるもので、今年度は全国の48機関が表彰を受けました。



山口市長に受賞を報告する大津消防次長（左）と岡野団長（中央）

## 米の安定生産に寄与 富田 基夫さんが優良賞を受賞

2月17日、茨城県 JA 会館（水戸市）で「第52回茨城県稲作共進会」の表彰式が行われ、富田基夫さん（小原）が「コシヒカリの部」で優良賞を受賞しました。この表



表彰状を手にする富田さん

彰は、米の安定生産や品質の向上、生産コストの低減、そして安全安心への配慮などを実践している個人や団体をたたえるもの。富田さんは昨年約3.5畝の栽培をしており、今後も活躍が期待されています。

## 日ごろの練習成果を披露 第31回地区公民館芸能発表会

3月1日、笠間公民館大ホールで、第31回地区公民館芸能発表会が行われました。地区公民館が12館ある笠間地区では、カラオケや舞踊、詩吟、フラダンス、大正琴、フォークギターなど様々な活動が行われており、発表会当日は多彩な発表が盛大に行われました。



ステージで行われたフラダンスの発表

## 「人権の花運動」で 南小学校に感謝状

法務省が全国の人権擁護委員と連携して小学校に花の種を提供し、児童が協力し合って育てることで、命の尊さと人権尊重思想をはぐくむ「人権の花運動」。このほど、笠間市立南小学校の取組みが評価され、水戸地方法務局・茨城県・茨城県人権擁護委員連合会から感謝状が贈られました。南小学校では、3・4年生78人が丹精込めて育てたマリーゴールドとサルビアのプランターを、昨年9月に市に寄贈。笠間支所の玄関前を色とりどりの花で飾りました。



感謝状を手にする南小学校の児童

# ま ち の 話 題

## 笠間市体育協会講演会 「勝つためのスポーツ医学」を開催

3月7日、友部公民館で、講演会「勝つためのスポーツ医学」（主催：笠間市体育協会）が開かれ、体育協会やスポーツ少年団など関係者約120人が参加しました。

講演したのは、高木整形外科医院院長の高木俊男さん。骨折や捻挫のときの簡単な処置方法のほか、スポーツドクターがいつも携帯する医療バッグの中身などが紹介されました。



講演に聞き入る参加者の皆さん

4月1日から

# 市役所の組織機構が変わりました

平成 21 年度 4 月 1 日から、重要施策を強力に推進するための各対策室を設置し、また、さらなる行政改革の推進や組織機構のスリム化を図るため、下記のとおり市役所の組織機構を改正しました。(G はグループの略です)

● **少子化対策室の設置** (福祉部子ども福祉課)  
少子化対策について、市民の皆さんとの協働と連携を含めた総合的な推進を図ります。

● **農政企画室の設置** (産業経済部農政課)  
農業施策全体の企画、連携、調整機能の強化を図り、グリーンツーリズムの推進と併せて、農業施策の効果的な推進を図ります。

● **教育企画室の設置** (教育委員会学務課)  
教育行政の基本的施策の企画・調整機能の強化を図り、教育施策の効果的な推進を図ります。

● **文化振興室の設置** (教育委員会生涯学習課)  
市の財産である芸術・文化を振興する体制の強化を図り、芸術・文化振興策の効果的な推進を図ります。

● **パスポートセンターの設置** (市民生活部市民課)  
権限移譲によって、市が新たに扱うこととなる旅券事務の窓口を設置し、市民の皆さんの利便性を向上させます。  
(平成 21 年 6 月 1 日から設置予定)

● **市長公室の再編**  
市長公室内の課を 5 課から 3 課へ再編し、組織機構のスリム化とさらなる行政改革の推進、マネジメント機能の充実を図ります。

**秘書課**… 秘書、広報広聴、職員管理、男女共同参画推進業務を担当します。

**企画政策課**… 企画調整、政策審議、統計、企業誘致支援業務を担当します。

**行政経営課**… 行政改革の推進、情報政策業務を担当します。

※上記のほか、健康増進課に医療対策 G を設置し、地域医療環境の整備に向けた取組みを充実させます。

問合せ先 企画政策課

## らくようかん 楽腰館 + 東平鍼・灸接骨院

笠間市東平2丁目12番8号 県立中央病院通り沿い

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~12:30	○	○	○	/	○	○	○
午後2:30~ 8:30	○	○	○	/	○	○	○

TEL 0296-77-9939  
0296-77-4970  
休診日/木曜日

- 往 療 可
- 急患受付
- 車椅子P完備



# 介護予防を意識していますか？

65歳以上の人口が年々増加し、笠間市では平成23年に総人口の23・6%（4・24人に1人）になると推定されています。心や体の機能低下を早期に見つけるため、65歳以上の方には「生活機能評価」を健診の際に実施しています。生活や心身の状態をチェックする質問票（25項目）に答えて自分の改善点を知り、何歳になってもできるだけ自立した生活ができるよう、介護予防を意識しましょう。

## ◆どうすれば介護予防ができるの？

### ○「筋力」をつけましょう

立つ、座る、歩くなどの動きに必要な足腰の筋肉を鍛える。

### ○「食べる」ことを大切に

たんばく質とエネルギーをバランスよくとり、食べることに「楽しみ」を持つ。

### ○「口」を元気に

口の中を清潔にするのはもちろん、かむ、飲み込む、話すなどに必要な「口の体操」を合わせて行うと効果的です。

### ○「閉じこもり」の予防

生活リズムを規則正しくしたり、趣味や地域活動に楽しく参加したりするなど、生活空間を広げてみる。

### ○「認知症」の予防

認知症を正しく理解し、生活習慣を見直す。

### ○「うつ」の予防

うつ的な気分から、健康状態の悪化を招くこともあるので、家族に話をしたり休養をとったりすることが大切。適切な治療や対応も回復を助けます。

## ◆どんな介護予防事業があるの？

65歳以上の方を対象に、次の教室や事業を行っています。

### ○認知症予防講演会

### ○スクエアステップ教室

笠間地区 ▼ 5月～7月  
友部地区 ▼ 9月～11月

岩間地区 ▼ 1月～3月

### ○転倒予防教室（11～3月予定）

### ○栄養改善教室（11～3月予定）

### ○口腔機能の向上教室

（11～3月予定）

### ○介護予防の相談・訪問指導

### ○シルバーリハビリ体操教室

※日程等は回覧板で案内します。

※生活機能の低下が認められる方（特定高齢者）には、包括支援センターで介護予防計画を立てて参加をしていただきます。

問合せ先 ▼

笠間市友部地域包括支援センター（高齢福祉課・内線174）、笠間地域包括支援センター（笠間支所福祉課・内線72162）、岩間地域包括支援センター（岩間支所福祉課・内線73174）

## 国際交流サロン

4月は、フィンランドのあいさつ言葉を紹介します。さあ、“こんにちは”“ありがとう”から交流を始めましょう。

世界のこんにちは／ありがとう（フィンランド語編）

☆こんにちは

Hyvää päivää（フユヴァー パイヴァー）

☆ありがとう

Kiitos（キートス）

### 5月の交流情報

☆陶炎祭ホームタウンガイド（陶炎祭会場）

4月29（水）～5月5日（火）9:00～16:30

☆日本語教室（友部公民館）午前10時～

9日（土）、16日（土）、23日（土）



東京大学大学院農学部（笠間市）にタイから留学しているカニカさんと指導教官の眞鍋教授（中央の二人）

### ☆笠間市国際交流協会が一般社団法人になります

国際交流を通して、笠間市民の国際的視野の拡大と相互理解を深め、国際芸術文化都市の創造を目的とする一般社団法人笠間市国際交流協会が4月に設立されました。市民の皆さんの入会をお待ちしています。

問合せ先：一般社団法人 笠間市国際交流協会 TEL 090-2761-8711（木村）

# 美原の杜

永遠に贅沢を満喫するまち  
好評分譲中 詳しくは [いばらき不動産](#) 検索

TEL.0296-78-5545 E-mail [ibaraki@if-sun.co.jp](mailto:ibaraki@if-sun.co.jp)

茨城県知事 (2)6074号

# 情報カレンダー

# 5月

May

日付	行事	日付	行事
1 金	笠間の陶炎祭(ひまつり) (5日まで) 9:00~17:00 笠間芸術の森公園 (笠間焼協同組合 ☎ 0296-73-0058) 笠間つつじまつり (10日まで) 8:00~18:00 笠間つつじ公園 (商工観光課 内線 511)	17 日	休日窓口受付【市役所本所】 8:30~12:00
2 土	笠間骨董我楽多市 (5日まで) 9:00~17:00 笹目酒造裏駐車場 (笠間観光協会 ☎ 0296-72-9222)	18 月	いこいの家「はなさか」休館日
3 日	憲法記念日 休日窓口受付【市役所本所】 8:30~12:00 匠工房・笠間フェア (5日まで) 9:00~16:00 窯業指導所 (☎ 0296-72-0316)	19 火	窓口延長サービス【岩間支所】 17:30~19:30
4 月	みどりの日	20 水	窓口延長サービス【市役所本所】 17:30~19:30 夢いっぱいクラブ(ともべ保) 9:30~11:30
5 火	こどもの日	21 木	窓口延長サービス【笠間支所】 17:30~19:30 子育てサロン 9:00~11:30 みなみ公民館 (更生保護女性会 甲斐邦子 ☎ 0296-72-1477)
6 水	夢いっぱいクラブ(ともべ保) 9:30~11:30	22 金	
7 木	窓口延長サービス【笠間支所】 17:30~19:30 いこいの家「はなさか」休館日	23 土	
8 金		24 日	休日窓口受付【市役所本所】 8:30~12:00
9 土		25 月	いこいの家「はなさか」休館日
10 日	休日窓口受付【市役所本所】 8:30~12:00 天狗の郷パズール de いわま 岩間駅南広場	26 火	窓口延長サービス【岩間支所】 17:30~19:30 いこいの家「はなさか」休館日
11 月	いこいの家「はなさか」休館日	27 水	窓口延長サービス【市役所本所】 17:30~19:30 夢いっぱいクラブ(ともべ保) 9:30~11:30
12 火	窓口延長サービス【岩間支所】 17:30~19:30	28 木	窓口延長サービス【笠間支所】 17:30~19:30
13 水	窓口延長サービス【市役所本所】 17:30~19:30 夢いっぱいクラブ(ともべ保) 9:30~11:30	29 金	
14 木	窓口延長サービス【笠間支所】 17:30~19:30	30 土	
15 金	地域児童相談(笠保) 10:00~16:00	31 日	休日窓口受付【市役所本所】 8:30~12:00
16 土			

※岩間子育て支援センター「くりのこ」は毎週月・水・金曜日に開設します(市民センターいわま 10:00~16:00)。祝日は休み。  
※各保健センターで実施する、健診・予防接種などは、保健カレンダーをご覧ください。

## 電話番号一覧

- (笠保) 笠間保健センター …… 0296-72-7711
- (友保) 友部保健センター …… 0296-77-9145
- (岩保) 岩間保健センター …… 0299-45-7888
- (てらざき保) てらざき保育所 …… 0296-72-0254
- (くるす保) くるす保育所 …… 0296-72-0563
- (いなだ保) いなだ保育所 …… 0296-74-2304
- (ともべ保) ともべ保育所 …… 0296-77-6105
- (市) 笠間市立病院 …… 0296-77-0034
- (市) いこいの家はなさか …… 0296-77-5110
- (笠公) 笠間公民館 …… 0296-72-2100
- (友公) 友部公民館 …… 0296-77-7533
- (岩公) 岩間公民館 …… 0299-45-2080
- (市セ) 市民センターいわま …… 0299-37-6611  
0296-77-1101

## + 5月の休日救急診療当番(9:00~17:00)

日付	曜日	病院名	電話番号	日付	曜日	病院名	電話番号
3	日	常陸クリニック	(友)0296-78-5911	10	日	笠間市立病院	(友)0296-77-0034
		関外科整形外科医院	(笠)0296-72-1382			笠間眼科	(笠)0296-72-9917
4	月	武藤医院	(友)0296-77-6610	17	日	梅里クリニック	(岩)0299-45-2002
		磯医院	(笠)0296-74-4790			河村医院	(笠)0296-72-2121
5	火	原田医院	(友)0296-77-8883	24	日	あさひクリニック	(友)0296-78-5011
		下田整形外科	(笠)0296-73-0858			神里医院	(笠)0296-72-0177
6	水	根本産婦人科医院	(友)0296-77-0431	31	日	てらだ内科消化器科	(友)0296-70-5500
		佐藤医院	(笠)0296-72-0032			石本病院	(笠)0296-72-4051

※当番医は変更になる場合がありますので、確認のうえ診療を受けてください。

問合せ 市民活動課（内線 135） Mail: katsudo@city.kasama.lg.jp

活動報告⑧

茨城大学  
卒論発表会

### ◆卒論から学ぼう！考えよう！まちづくり（茨城大学・斎藤典生ゼミ） ～茨城大学卒業論文発表会2009～

第5回目を迎えた笠間市での卒論発表会。今年は、食・農・技の3つのテーマに分かれ、単に卒論の内容を説明するだけでなく、笠間市への提言も行いました。大学の集大成となる卒論を市民の方々にお披露目できることは、私たち学生にとっては貴重な体験です。

それぞれのブースでは活発な意見交換が行われ、市民の方々のまちづくりに対する関心の高さを感じました。中でも、「食」に対する関心は高く、いなり寿司によるまちおこしについては、“油揚げは原料の大豆から地場産にこだわってもよいのでは…”といったアイデアも出されました。また、私たちの知らない情報を提供してくれる方もあり、聞き手と発表者が共に学べる卒論発表会とな

りました。

今年も、皆さんがまちづくりに対するヒントを得るきっかけとなるような卒論発表会ができればと考えています。



笠間稲荷神社で行われた卒論発表会

### 「出会い」



様々な出会いを生むクールシユヴェール国際音楽アカデミー開催会場にて

新年度がスタートし、新入社員・職員を迎え、また入学、転勤等を通じて、新たな出会いがあったことと思います。

人との出会いは、自分にとって新たな交流であり楽しいことです。さらに新鮮さや刺激を感じ、知識、見聞を広め、新しい発見を見出してくれます。

皆さんも、出会いによって、自分と比較したり、教えを受けたり、人生観が変わったという経験があると思います。

私も、20代に仕事の関係で出会った方によって大きく人生観が変わり、多くの事を教えられ

### こんにちは市長室です

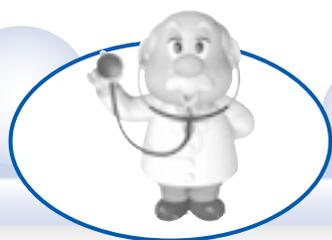


ました。今でも心に残るのは、一枚のハガキに種田山頭火の俳句『分け入っても分け入っても青い山』を送っていただき、励ましてくれたことです。

私にとっては、その方との運命的な出会いがなければ、今の自分はなかったと思います。今も人生の師と仰いでおります。

「一期一会」という言葉があります。私たちは、生涯も中でどれくらいの方と出会うのか。その中で、真に自分の本音を話せる人は何人いるのか。出会いによって教えられることは、数多くあります。市長として、市民の皆さんや各分野の方々とお会いすることは、大きな財産です。出会いを大切にしながら活動してまいります。

笠間市長  
山口伸樹



# 病院は冷たくなったのか ～地域医療・福祉連携における問題点～

笠間市立病院長 石塚恒夫

皆さんは、最近、家族や知り合いが病院から早く退院するように言われて困ったことはありませんか。高齢者は脳卒中や手術をきっかけに身の回りのことができなくなり、急に介護の必要度が上がることがよくあります。最近では、老夫婦だけの世帯も増えていますし、子どもと一緒に生活していても昼間は一人ということも珍しくありません。介護保健施設への入所を希望しても、いっぱいですぐには入れません。

現在、医療機関や介護施設の間では、地域医療・福祉連携と呼ばれる「住み分け」が進んでいます。急性期病院・亜急性期・回復期病院・慢性期を担う介護保健施設に大まかに分けられます。介護保健施設は、介護・リハビリ・医療の必要度に応じて、特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・療養型病床群があります。特に、急性期病院では、入院が長期化すると入院基本料が段階的に減らされたり、診療報酬が入院日数によらず病態に応じた定額制になったりするため、十分に回復するまで入院させることが困難なこともあります。

当院も例外ではなく、入院後慢性期の状態になれば、在宅療養もしくは介護保健施設への移行をお願いしてい

ます。施設入所を希望される場合、複数の施設をあたってもらっても早期に決まらないことも増えています。在宅療養を希望される場合には、退院前にケアマネジャーや訪問看護師・介護スタッフ等が参加するケアカンファランスを開き、十分な医療・介護体制を整えたいうえで退院できるようにしています。これは、当院が在宅療養を支援するということを理念としているからであり、当院の存在意義と考えるからです。時に状態が悪化して入院することもあります。それも含めて安定した在宅療養を維持できるようにするのが目標です。最近では、県立中央病院との連携も深め、慢性期の療養先が決まらない方の紹介も受けています。

役割分担は合理的なやり方ですが、連携がうまくいかなければ患者さんの行き場がなくなる冷たいものになります。自分の手を離れた後どうなるか、家族の介護力や経済状態なども考慮しなければなりません。家族に介護力がないのに、経済的な問題で在宅療養を選択せざるを得ない患者さんも増えています。医療も人手不足が深刻ですが、自分たちの役割がどこまでなのかを再認識して取り組む必要を感じています。

## 笠間のがんばる企業紹介⑧

笠間市には、全国でもトップクラスの技術を持つ企業がたくさんあります。このコーナーでは、より良い製品づくりを目指して研究・開発に取り組む市内の企業を紹介いたします。

### ホームページを開設しました

企業誘致推進室では、笠間市への企業誘致、市内企業の支援に関する情報を提供するホームページ（HP）「笠間市企業誘致・支援ガイド」を開設しました。HPには、「笠間市がんばる企業応援連絡会」に参加している企業の求人情報も掲載していますので、ぜひ、ご覧ください。



<http://www.city.kasama.lg.jp/kigyuu/>

### 「笠間市がんばる企業応援連絡会」を発足しました

市内で活動する企業と行政の連携を深め、支援するための組織「笠間市がんばる企業応援連絡会」が発足し、趣旨に賛同した地元企業55社が入会しました。2月13日に開催された第1回連絡会では、今後の方針などが話し合われたほか、市長との懇談会も実施しました。連絡会の主な事業は次のとおりです。

#### ① 企業のイメージアップ事業

市内の企業をHPで紹介し、イメージの向上を図ります。また、求人情報を掲載し、人材確保に役立てます。

#### ② 企業と行政との情報交換事業

企業からの相談窓口を企業誘致推進室に一本化。要望を集約し、関係機関と調整します。

#### ③ 行政情報の研修会事業

企業活動に関係する行政情報についての研修会を開催し、連携を強化します。

#### ④ 企業間の交流事業

企業同士の交流を深め、企業の発展と地域の振興に取り組みます。



第1回連絡会の様子

※市内で活動する企業であれば、業種・規模を問わず参加することが出来ます。希望される企業は、HPから申し込みいただき、企業誘致推進室までお問い合わせください。

問 企業誘致推進室（内線562）

# 春らんまん 笠間の花まつり

桜、つつじ、藤、しゃくなげと花の名所を巡りながら、笠間の自然や文化に触れてみませんか。

## 第38回 笠間つつじまつり

園内には、25品種約8,500株のつつじが植えられ、最盛期には小高い山一面が真っ赤に染まります。



- 会期 4月18日(土)～5月10日(日)
- 会場 笠間つつじ公園
- 入場料 大人(高校生以上)500円  
中学生以下及び障害をお持ちの方は無料
- 問合せ 商工観光課 TEL 内線 511  
(社)笠間観光協会 TEL 0296-72-9222



## あたご山 桜まつり

愛宕山の桜は、3月下旬のソメイヨシノ、ヤマザクラから5月上旬のボタンザクラまで楽しむことができます。

- 会期 4月1日(水)～5月10日(日)
- 問合せ (社)笠間観光協会 TEL 0296-72-9222



## 北山公園 桜まつり

沿道及び公園内に約1,500個の提灯が飾られ、夜になると桜がライトアップされます。

- 会期 4月4日(土)～4月11日(土)
- 問合せ (社)笠間観光協会 TEL 0296-72-9222



## 笠間稲荷神社の八重の藤・大藤

境内にある二株は樹齢400年にも及びます。八重の藤は花がぶどうのように咲き、実を付けない珍しい種類です。

- 会期 5月上旬～5月中旬
- 問合せ 笠間稲荷神社 TEL 0296-73-0001



## 鳳台院のしゃくなげ

境内には約17,000本のしゃくなげがあり、赤や淡いピンク色など色とりどりの花が咲き誇ります。

- 会期 5月上旬～5月下旬
- 問合せ 鳳台院 TEL 0296-72-0024

## ◆笠間の陶炎祭

笠間焼の窯元・陶芸家による手づくりのおまつり。200以上の個性的なお店が軒を連ねます。

- 会期 4月29日(水)～5月5日(火)
- 会場 笠間芸術の森公園イベント広場
- 問合せ 笠間焼協同組合  
TEL 0296-73-0058



## ◆笠間 骨董我楽多市

毎年、春と秋に開催される骨董市。約40の骨董古美術店が古陶磁器・掛軸・書物などを展示販売します。

- 会期 5月2日(土)～5月5日(火)
- 会場 笠間稲荷神社前笹目酒造裏駐車場
- 問合せ (社)笠間観光協会  
TEL 0296-72-9222



## ◆三重県立美術館所蔵名品展

三重県立美術館所蔵の名品41点により、明治から大正、昭和にかけての日本近代洋画の変遷を回顧する展覧会です。

- 会期 4月23日(木)～6月14日(日)
- 問合せ 笠間日動美術館 TEL 0296-72-2160

## ◆企画展 伊藤公象1974-2009

陶の造形作家。国際舞台で活躍し、多くの建築装飾やパブリックアートを手がける伊藤公象の代表作、新作を紹介。

- 会期 4月18日(土)～6月21日(日)
- 問合せ 茨城県陶芸美術館 TEL 0296-70-0011

## ◆匠工房・笠間フェア

期間中はクイズラリーやろくろ体験などが行われます。

- 会期 5月3日(日)～5月5日(火)
- 問合せ 茨城県工業技術センター窯業指導所 TEL 0296-72-0316



まるごと含まれた安心プラン  
新生活応援プラン誕生

各月3組限定 80名様 1,600,000円

1名様追加 20,000円 (サービス料込・消費税込)

お一人様2万円のご予算で…

挙式・お料理・会場装花・衣裳・ペーパーアイテムなど

詳しくはパークスガーデンプレイスまでお気軽にお問合せ下さい。



携帯電話から  
情報を  
チェック

上記のQRコードより当社ホームページへアクセス！  
未対応の方は下記アドレスまで携帯電話でご覧下さい。

全プラン共通 30日前のご予約でもOK

ニューコンセプトの結婚式場パークスガーデンプレイス 〒309-1717 茨城県笠間市旭町 305 Ⅸ0296-78-1122 <http://www.pax-garden.jp>

## ◆笠間図書館、おかげさまで開館5周年!!

平成16年4月23日に開館した笠間図書館は、今年で開館5周年を迎えます。

多くの方にご利用いただき、利用者登録は3万人、貸出点数は260万点を超えました。おはなし会への参加者も、子ども・大人合わせて延べ6千人以上に上ります(今年1月末現在)。

4月26日(日)には、開館5周年記念子ども向けイベントとして、2階ホールで大型絵本の読み聞かせなどを開催します。詳しくは館内チラシ等をご覧ください。



子どもたちによる開館記念のテープカット(開館当日)



図書館利用登録でにぎわう館内(開館当初)



赤ちゃんから楽しめる「おはなし会」

## ◆リユースフェアを開催しました

2月27日・28日の二日間、笠間図書館で「リユースフェア」を開催しました。

リユースフェアは、資源の再利用と有効活用を目的に、市民・利用者の皆さんに、未受入れの寄贈図書や除籍した雑誌を利用していただくものです。

今回は、図書・雑誌合わせて5,717冊がリユースされました。

なお、ご協力いただいた募金は、社会福祉協議会を通じて社会福祉に役立てられます。

ご協力ありがとうございました。



## 笠間図書館

- ◆おはなし会(午後2時~2時30分)
  - : 5月3日(日)ありません
  - 5月10日(日)『じてんしゃにのるアヒルくん』ほか
  - 5月17日(日)『おなべおなべにえたかな』ほか
  - 5月24日(日)『だるまのマーくんとはいたのおぼけ』ほか4
- ◆おはなし会(0歳~3歳向け 午前11時~11時20分)
  - : 5月1日(金)『おべんとう』ほか
  - 5月15日(金)『こねこがにゃあ』ほか
- ◆ビデオ映画上映会(午後2時~)
  - : 5月16日(土)『北北西に進路を取れ』(136分)



## 友部図書館

- ◆おはなし会(4歳~小学生向け 午後2時~)
  - : 5月3日(日)『どうしてこいのぼりあげるの』ほか
  - 5月17日(日)『にゃんのがみわんのがみ』ほか
- ◆おはなし会(0歳~4歳向け 午前11時00分~)
  - : 5月21日(木)『おでかけばいばい』ほか
- ◆名作映画会(午後2時~)
  - : 5月24日(日)『バットマン&ロビン』(125分)
- ◆ギャラリー
  - : 4月21日(火)~5月3日(日)
  - 「写真展示」友部写友会
  - 5月5日(火)~5月17日(日)
  - 「書、絵画、写真、木工品展示」笠間警友会
  - 5月19日(火)~5月31日(日)
  - 「ちぎり絵展示」和紙ちぎり絵すずの会



## 岩間図書館

- ◆子ども読書の日イベント(午後2時~2時30分)
  - 5月3日(日) 本の読み聞かせほか
- ◆おはなしのとびらと紙芝居(午後2時~2時30分)
  - 5月9日(土)
  - 読み聞かせ『ねこのぼり』ほか
  - 紙芝居『びよこたんのなぞなぞ1・2・3』ほか
  - ※5月から開催日と時間に変更になります。
- ◆おはなし会(午後2時~2時30分)
  - 5月23日(土) ※来てのお楽しみ!

※行事等は、各館にお問い合わせください。

# 情報コーナー

■は申込み先、  
■は問合せ先です。

## 案内

### 妊婦健康診査の公費負担を拡大します

市では、妊娠・出産にかか  
る経済的負担を軽減し、積極  
的に妊婦健康診査を受けてい  
ただくため、妊娠中計5回で  
あった公費負担を4月1日か  
ら14回に拡大します。

平成21年3月31日以前に妊  
婦健康診査の受診票の発行を  
受けた方にも、妊娠週数(4  
月1日現在)に応じた回数分  
の受診票を送付します。なお、  
笠間市に転入された方は受診  
票を差し替えますので、保健  
センターへお越しください。

### 健康増進課

- 友部保健センター  
TEL0296(77)9145
- 笠間保健センター  
TEL0296(72)7711
- 岩間保健センター  
TEL0299(45)7888

### 行政相談についてのお知らせ

行政相談委員として、4月  
1日、次の3名の方が総務大  
臣より委嘱されました。  
行政相談委員は、市民の皆

さんの身近な相談相手とし  
て、行政に関する相談などを  
受け付け、その解決のための  
活動をしています。

毎日の暮らしの中で、困っ  
ていること、望んでいること  
などがありましたら、お気軽  
にご相談ください。相談は、  
無料、秘密厳守です。

### 行政相談委員

- 磯 靖子さん(稲田) 新任
- 茂呂 裕さん(下郷) 新任
- 柴田良子さん(大田町)

### 行政相談日

日時▼第4水曜日 午後2  
時〜4時

場所▼友部公民館 2階

ミーティングルーム  
※5月・10月は、笠間・岩間  
地区内にも会場を設け、相  
談を受け付けます。9月・  
12月はありません。

※5月18日①〜24日②は「春  
の行政相談週間」です。

### 問

秘書課(内線225)  
茨城行政評価事務所行政相談課  
TEL029(221)3347

### 「こしヒカリ」高品質米生産 運動にご協力ください

「こしヒカリ」の高品質米の割  
合は、90%台で推移していま

すが、一部流通業者からは依  
然として「粒が小さい」とい  
う厳しい評価を受けています。

家庭における消費が減少  
し、外食などの割合が増加し  
ている中で、大粒で炊き栄え  
のする米が求められています。

茨城県産米の品質の底上げ  
を図るため、「こしヒカリ」の適  
期田植え(5月5日以降)を  
して、粒の大きい、おいしい  
お米を作りましょう。

「こしヒカリ」の5月5日以降  
の田植えの普及・定着のため、  
皆様のご理解とご協力をお  
願いします。

### ■本所農政課(内526)

### 笠間市・矢板市子ども会 交流会を開催します

鎌倉時代、矢板のお殿様(川  
崎城主・塩谷朝美)と笠間の  
お殿様(笠間時朝)が親子で  
あった縁で、昭和55年7月23  
日に栃木県矢板市と笠間市が  
姉妹都市となりました。

平成6年から子ども会会員  
が、交互にお互いの街を訪  
れて体験学習を通して交流を  
図っています。

今年も、笠間市を会場にし  
て、交流を深めようと  
計画していますので、ぜひ、  
ご参加ください。

日時▼5月31日① 午前9時  
〜午後3時(解散予定)

場所▼市民体育館・大津晃齋  
対象▼小学2年生〜中学3年  
生の子ども会会員(全国子ど  
も会安全会加入者)

参加費▼500円(昼食、材  
料代込み)

定員▼50名  
応募締切▼5月11日①

■生涯学習課(内線2234)

### 「子ども環境フェスティバル 2009」を開催します

次代を担う子どもたちが、  
霞ヶ浦や環境問題について楽  
しみながら学べる催しです。  
ぜひ、ご来場ください。

日時▼5月5日① 9時30分  
〜午後3時

場所▼茨城県霞ヶ浦環境科  
学センター(土浦市沖宿町  
1853)

テーマ▼未来にのこそう  
美しい湖 美しい地球

内容▼子ども環境フォーラム、  
霞ヶ浦ウルトラクイズ、おも  
しる科学教室、体験教室、外  
来魚の試食など

### 入場料▼無料

※土浦駅東口から無料送迎バ  
スを30分に1本程度、運行  
します。

■霞ヶ浦環境科学センター  
TEL029(828)0961

<http://park1.wakwak.com/~joudokaikan/>

お客様の『こころに残る』お手伝い

## 浄土会館

0120-358-550

生活応援!!

安く買い物ができる浄土倶楽部会員カード

加盟店で会員カードを見せるだけで、おトクな特典がいっぱい!!  
消費税割引など、さまざまな特典が盛りだくさん!!

## 良縁のご紹介

幸せな結婚を迎えて欲しい

ご結婚を真剣に考えて (アドバイザーも同時募集)  
いるあなたに誠心誠意  
真心を込めて応援いた  
します



結婚相談所  
アイセル笠間  
笠間市鯉淵6246-57  
TEL0296-77-8031

—お気軽にお電話ください—

## となりのまちから 水戸地方広域市町村協議会

### 水戸ホーリーホック2009 ホームゲーム前期試合日程

(水戸市)

皆さんの声援が、選手たちにとって何よりの力になりますので、ぜひ会場で応援してください。

**前期試合日程**▼4月11・19・26日、5月2・9・20・30日、6月7・21・28日、7月8・22日、8月1・10・30日

**試合会場**▼笠松運動公園(那珂市向山) 又は、ひたちなか市総合運動公園陸上競技場(ひたちなか市新光町)

※開催時間、会場、料金など詳しくは、次へお問い合わせください。

**関**(株)フットボールクラブ  
水戸ホーリーホック  
TEL 029(225)1936

### 水戸室内管弦楽団第75回定期演奏会(指揮:小澤征爾)大スクリーンコンサート(水戸市)

水戸室内管弦楽団(MCO)の第75回定期演奏会(指揮:小澤征爾)の模様を、水戸芸術館コンサートホールから生

中継します。  
**日時**▼4月28日(火) 午後6時30分～9時(開場午後5時30分)

**場所**▼千波公園ふれあい広場(芝生)

※雨天時は水戸市民会館ホールに変更します。

**入場料**▼無料  
**関**水戸市芸術振興財団  
TEL 029(227)8111

### 全国高校生アマチュアバンド選手権 ティーンズロック インひたちなか2009 (ひたちなか市)

高校生アマチュアバンドが日ごろの練習成果を披露するイベントです。

当日は、海浜公園入園料(駐車料金は有料)・ティーンズロック入場料とも無料です。

**日時**▼4月26日(日)

**会場**▼国営ひたち海浜公園西口「水のステージ」特設野外ステージ(ひたちなか市馬渡)  
※お問合せの際は、質問事項をファックス又はEメールで送信してください。

**関**社団法人ひたちなか青年会議所ティーンズ・ロック・インひたちなか実行委員会  
FAX 029(276)5551  
Eメール / info\_teens@yahoo.co.jp

### エコフロンティアかさま監視委員会活動報告 (2月25日)

#### 【搬入車両対策】

搬入車両等の(市内通過禁止区域の現地確認等)監視活動を市内4ヶ所で行い、各班から報告を受けた。

- ・1班 「エコフロンティアかさま」入口
- ・2班 「才木交差点」角
- ・3班 逆川「芸術の森公園」入口
- ・4班 施設内(管理棟前)

#### 【監視活動結果】

- ①「エコフロンティアかさま」搬入の際に、標示を義務づけているステッカーの非標示車両が入場した。この搬入業者に対しては、標示を徹底させるよう事業団に指示した。その他の搬入車両については、搬入に当たったルールが守られており、特に問題はなかった。
- ②運転管理者及び運転者への交通安全教育、管理事務所の苦情対応窓口について事業団より状況説明を受けた。今後とも、安全運転を徹底し、苦情に対しては誠意をもって当たる事が求められる。
- ③その他の監視として、廃棄物の受入時のチェック等について事業団に説明を求め、的確に行われていることを確認した。

#### 【次回の監視活動計画】

施設の維持管理・最終処分場の廃止基準・環境モニタリング。

### テレフォンサービス (☎77-9711)

4月11～20日/福祉作文「ユニバーサルデザインを考える」  
4月21～30日/民話「鳥居のない大井神社」  
5月1～10日/大原支部報から「大原の子」

### デマンドタクシーかさま～電話のお掛け間違いにご注意ください～

電話番号の掛け間違いが増えています。ご利用の際には、電話番号をお確かめの上、ご予約くださるようお願いいたします。

**予約センター**  
0296-70-9000

THE INTERNATIONAL LEARNING CENTERS - GROUP  
(029) 270-2299 <http://www.tilcenters.info>

英会話 ステップ バイ ステップ  
**Step by Step**

お問い合わせ先: 勝田校  
☎ 0120-915-997  
☎ 029-270-2299  
<http://www.tilcenters.info>  
友部校: 笠間市南友部 (食堂 和花咲 2F)

**パソコン はじめよう!**  
**1時間無料体験実施中**

\*初心者・趣味・実務・資格取得まで\*

パソコン教室 **わかるとできる** 友部校

笠間市役所前 TEL **0296-70-5851**

**薪ストーブ・ペレットストーブの専門店**  
**カントリーログ**

**販売・施工・メンテナンス**

見積り無料(既設の住宅に設置可能です)

〒309-1453 桜川市友部627 Tel:0296-75-5550 Fax:0296-75-5599  
URL: <http://www.country-log.net/> Email: [country-log@knk.biglobe.ne.jp](mailto:country-log@knk.biglobe.ne.jp)

シリーズ③ふるさと 笠間に生きる

# かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体等を紹介し、掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡ください。

## ■ 稲荷町町内会 ■

代表者：飛田文雄（稲荷町）  
設立：平成20年  
会員：208戸



稲荷町の唄完成祝賀会



完成したDVDと小冊子



近森稲荷神社秋季例大祭  
(輪投げ大会)



飛田文雄さん (会長) よし

### 躍動する稲荷町。 ～振興発展を目指して～

我が町の氏神「近森稲荷神社」は、長年にわたり町民の浄財で社殿を改造し境内地を共有化してきました。新年祈禱、節分祭、夏の長期にわたる「ラジオ体操」、秋祭礼で町民一同参加の「ゲートボールと輪投げ大会」などを行っています。駅前広場では、「駅前フェスタ」「クリスマス飾り」「湯茶接待」による観光客へのもてなしを行いました。夏の笠間のまつりには、「創作ねぶた」と「跳ね人」で老若男女が参加し、昨年は最優秀賞を受賞。子供会は年間活動が評価され、平成19年に全国表彰を受けています。いずれも壮年層が原動力であり、我が町の誇りであり、現在、神社隣の区共有地に「稲荷町会館」を計画しており、近く建設されることを願っています。区の振興発展が市の隆盛に結びつくことを期待し、頑張る毎日です。

### 市の発展は区民力から

笠間駅前の稲荷町が、表玄関として振興発展することが市の隆盛につながるの思いから、区民一体となってまちづくりに励もうと「町内会」を結成しました。そして、有志により「未来に伝える街文化―笠間そして稲荷町の唄」の出版に取り組み、区民各家庭の今昔の様子を「DVD」に、町誕生120年の歩みを小冊子にまとめ、このたび完成しました。区民一同これを誇りにして、益々よいまちづくりに生かそうとしています。市民の皆さん、ご覧ください。



駅前フェスタ  
(笠間駅前)



笠間のまつり  
(子供ねぶた)

# 店報キャラクター

●申込み・問合せ

秘書課広報広聴グループ(内線 225)

このコーナーでは、皆さんのお気に入りの作品を紹介させていただきます。絵画・書道・俳句・短歌・写真・イラストなどの作品を募集しています。必ず住所・氏名(ペンネームの場合、本名も併記)を記入し、お送りください。掲載させていただいた人には、薄謝を進呈します。

## 写真



「笠間リトルフォックス キッズ」  
首都圏対決ジュニアオープン IN TOKYO  
(ドッジボール) キッズの部 準優勝



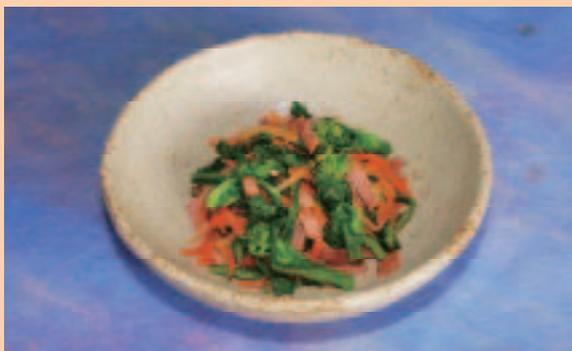
「守り人」  
飯村 常夫 さん(笠間)

※「広報かさま」の表紙写真(テーマは農業)を募集しています。詳しくは、上記までお問い合わせください。  
〔6月号用の応募締切：5月8日(金)〕

食生活改善推進員が紹介する

## かさま食彩

笠間市では、市民の健康づくりのため、生活習慣病予防(メタボ予防)に取り組んでいます。食事では、旬の野菜をたくさん食べることも予防の一つにつながりますので、今年度は一年を通して野菜を主とした料理をお届けします。



### 栄養素量 (1人分)

エネルギー…78kcal

たんぱく質…5.7g 脂質…4.5g 塩分…0.5g

## 菜の花のいためもの

### 材料 (4人分)

菜の花…200g  
ニンジン…60g  
ベーコン…4枚  
塩・こしょう…少々  
サラダ油…小さじ2

### 作り方

- ①菜の花はゆでて、食べやすい大きさに切る。
- ②ニンジンはせん切りにする。
- ③ベーコンは5mm～1cmの幅に切る。
- ④フライパンにサラダ油を入れ、ベーコン、次にニンジン、最後に菜の花の順に炒め、全体を混ぜ、塩・こしょうで味をつける。



# 笠間の輝く女性たち ①

## 女性区長の奮闘

日ごろ、市民の皆さんと行政の架け橋となって尽力されている区長。平成 21 年 3 月 1 日現在で、市内には 319 名の区長がいますが、その中で、女性区長は 7 名（笠間地区 2 名、友部地区 3 名、岩間地区 2 名）です。以前は、区長といったら「男性」という印象が強かったと思いますが、新市になってから少しずつ女性区長も増えていきます。区長の仕事では、地区の代表として意見を述べる場もありますが、普段の文書の配布や取りまとめなど、細やかな気配りも必要です。そういったことから、これからの女性区長の活躍に期待が寄せられます。



自ら書き続けている区長記録を眺めながら話す中澤さん

市内には各分野で女性としての先駆者となって活躍している方がいます。このコーナーでは、そんな新天地を切り開き、輝きを放つ笠間の女性を紹介し、男女共同参画社会の実現を目指します。

## インタビュー

女性区長の先駆者 中澤 まさ さん(美原)

区長 7 年目を迎え、地域で笑顔を絶やさず活躍する中澤さんにお話を伺いました。

### ①よかったことは？

女性の区長だと話しやすいと言われるんです。区長は、「市民と行政のつなぎ役」です。地域の方といういろいろな話をするすることで、地域の課題を見つけることもできます。

### ②やりがいは？

困ったときに頼ってもらえるのがうれしいです。区長を引き受けて初めて、地域でこういう仕事をしてくれていた方がいたんだと感謝しました。恩返しのため、人と人のつながりを大切に、区長としての役目を果たしたいと思っています。

.....

住んでいる地域の女性役員が少なかった時代から、会議の出席簿のつけ方を工夫するなど、中澤さんの働きかけによって、今では女性の役員も増えてきたそうです。

「変えていくためには仕掛けが必要！」との力強い言葉が印象的でした。

問合せ：男女共同参画推進室（内線226）



## かさま ぽけっと

子育て支援のページ

1



## 子育て支援ホームページ「かさま ぽけっと」開設!

このたび、子育て支援ホームページを開設しました。妊娠や出生から就学に至るまでのライフイベントに必要な届出や行政サービスを、広く市民の皆さんにお知らせするとともに、子育ての不安や情報格差を解消することを目的としています。愛称は「かさま ぽけっと」。大切な子どもをポケットで子育てするカンガルーが目印です。

ホームページのアドレスは下記のとおりです。市の公式ホームページからもアクセス（笠間市公式HP→ライフイベント→子育て支援）することができます。

今後も内容の充実を図るため、随時更新してまいりますので、ぜひ、ご利用ください。

これに合わせて、このコーナーでは、子育て支援に関する情報をお届けしていきますので、よろしくお祈いします。

### かさま ぽけっと アドレス

<http://www.city.kasama.lg.jp/kosodate/index.html>

問合せ：子ども福祉課（内線164）

### 人口と世帯数（常住人口 3.1 現在）

- 人口 80,111 人 (+ 12 人)
- 男 39,243 人 (+ 14 人)
- 女 40,868 人 (- 2 人)
- 世帯数 27,923 世帯 (+ 18 世帯 (前月比))

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問合せは秘書課(内線225)まで。



再生紙を使用しています。

○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。アドレス <http://www.city.kasama.lg.jp/mobile/>

